



ハピラインふくい開業1年前イベントとして 並行在来線についての講演会を開催します！

2024年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に伴い、JRから経営が分離される北陸本線の福井県内区間は、地域の第三セクター会社である「株式会社ハピラインふくい」によって運営されます。

この度、ハピラインふくい開業1年前イベントとして、しなの鉄道株式会社専務取締役の岡田忠夫氏をお招きし、並行在来線の持続可能な経営や地方鉄道の課題について考える講演会を開催しますので、ぜひご参加ください。

記

- 1 日 時 令和5年3月5日（日）13：00～14：00
- 2 会 場 フェニックス・プラザ 地下大会議室
- 3 プログラム **第一部** 「民間企業出身者からみた地方鉄道の課題と今後について」
～並行在来線の持続可能な経営に向けての個人的見解～
講師：岡田忠夫氏（しなの鉄道株式会社 専務取締役）
- 第二部** 岡田氏とハピラインふくい代表取締役社長小川氏との
トークセッション
- 4 主 催 福井県並行在来線利用促進協議会



講師 **岡田 忠夫** 氏（しなの鉄道株式会社 専務取締役）

1990年、三菱地所(株)入社。東京駅周辺地区における新丸の内ビルディング、JPタワー（KITTE）、丸の内仲通り街路整備等の開発・企画事業を担当。

また、財団法人日本経済研究所（PFI 関連調査研究）、日本郵政（東京中央郵便局の建替）、経済同友会（東日本大震災復興委員会を担当）へ出向。

筑波大学大学院客員教授、信州大学特任教授、博士（工学）